

# 志小安全・防災だより



R2.1.14 NO.36  
安全・防災担当:早坂 潤

## “くろしお見守り隊”の皆様、今年もよろしくお願ひいたします

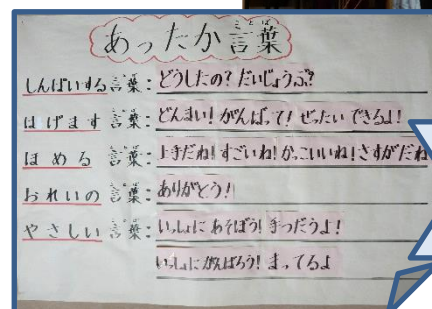
3学期がスタートしました。始業式当日は、朝から雨が降っていましたが、学校の周りでは、“くろしお見守り隊”の皆様が、傘をさして歩いてくる子どもたちに新年の挨拶や新学期スタートへの励ましの言葉を掛けてくださり、子どもたちも笑顔で登校することができました。この日、中央団地の学校下に集まっていた見守り隊や地域の方から、お正月飾りのしめ縄の由来やいつまで飾るのがよいのかなどのお話を聞かせていただき、とても勉強になりました。正月の行事は、年神様とって人々の幸福や生きる力を授けるために各家にやってくる神様を迎えるに当たり家を清めたり、不浄なものの侵入を防いだりする役割があるそうです。しめ縄を外すのは地域によって違いがあるとのことですが、この辺りだと7日まで飾るそうです。外した後に昔は七草がゆを食べた話もされておりました。その他にもお話を伺いましたが、このように学べる機会があることに大変ありがたく思いましたし、子どもたちにも伝えていきたいことだと感じました。



## 3学期は、5つ目の“あ”も大事に生活をしていきます

8日に始業式が行われ、校長先生より「1年の計は元日にあり」で、3学期の目標をしっかりと立て、6年生は卒業に向けて、1から5年生は進級の準備をしっかりと頑張っていくことを話されました。また、これまで学校生活の中で大事にしてきた4つの“あ”

(朝ごはんの“あ”，安全の“あ”，挨拶の“あ”，後始末の“あ”)の他にあったか言葉の“あ”を加えて、みんなで健康にも気を付けて生活していくことを話されました。※ 早速、計画委員会の子どもたちが全校で取り組めるように話し合いを行いました。



5つ目の

あ